

全鉄連流通動態調査結果表 平成27年8月分

(27.9.25)

全国鉄鋼販売業連合会

品 種	地 区	前月在庫量		仕入量		販売量		当月在庫量		
		7月実績	前月比	8月実績	前月比	8月実績	前月比	8月実績	前月比	
異形棒鋼	東京	8,176	92.7%	50,287	86.3%	50,601	85.9%	7,862	96.2%	
	大阪	5,297	113.0%	26,029	95.2%	26,353	98.6%	4,973	93.9%	
	愛知	6,333	103.1%	2,326	91.7%	2,306	98.3%	6,353	100.3%	
	計	19,806	100.8%	78,642	89.2%	79,260	90.1%	19,188	96.9%	
形鋼	山形鋼	東京	20,960	101.3%	7,779	77.0%	8,370	85.1%	20,369	97.2%
		大阪	27,169	99.1%	9,858	92.5%	9,203	84.4%	27,824	102.4%
		愛知	12,450	97.9%	6,574	98.3%	6,116	87.9%	12,908	103.7%
		計	60,579	99.6%	24,211	88.2%	23,689	85.5%	61,101	100.9%
	溝形鋼	東京	15,703	93.5%	5,290	107.4%	5,851	97.4%	15,142	96.4%
		大阪	14,669	94.9%	6,183	99.7%	5,827	83.3%	15,025	102.4%
		愛知	7,358	90.4%	4,703	101.6%	4,470	82.7%	7,591	103.2%
		計	37,730	93.4%	16,176	102.7%	16,148	87.7%	37,758	100.1%
	H形鋼	東京	23,001	99.5%	17,379	106.5%	15,425	93.9%	24,955	108.5%
		大阪	43,658	100.3%	24,849	87.6%	26,001	92.1%	42,506	97.4%
		愛知	22,152	97.7%	11,926	93.3%	11,379	85.5%	22,699	102.5%
		計	88,811	99.5%	54,154	94.2%	52,805	91.1%	90,160	101.5%
合 計		187,120	98.2%	94,541	93.9%	92,642	89.0%	189,019	101.0%	
コ ラ ム	東京	6,654	99.5%	3,873	138.6%	2,817	99.5%	7,710	115.9%	
	大阪	10,073	99.8%	4,748	112.4%	3,933	92.7%	10,888	108.1%	
	愛知	2,133	97.2%	810	69.5%	866	70.6%	2,077	97.4%	
	計	18,860	99.4%	9,431	115.2%	7,616	91.8%	20,675	109.6%	
軽量C形鋼	東京	3,535	105.6%	2,323	84.6%	2,465	96.3%	3,393	96.0%	
	大阪	3,349	94.9%	2,006	94.8%	2,114	92.1%	3,241	96.8%	
	愛知	2,401	99.3%	1,293	92.4%	1,305	92.2%	2,389	99.5%	
	計	9,285	99.9%	5,622	89.8%	5,884	93.8%	9,023	97.2%	
総 計		235,071	98.6%	188,236	92.6%	185,402	89.7%	237,905	101.2%	

(注) ①単位トン ②調査対象企業 東京32 大阪21 愛知15 合計68社

※この資料は経済産業省、鉄流懇関係者、報道機関のみ配布しています。

〔調査内容変更について〕

昭和48年4月より開始された本調査は、平成12年4月実績発表まで27年間同一フォーム内容で実施され、鋼材二次流通の実態を表す資料とされていた。しかし、この間に調査品目の中には流通性がなくなった品種、また、未調査品種ながら、市場性が高い品種など鋼材市場においてさまざまな品種の盛衰があった。そこで全鉄連常任理事会において、本調査の見直しが提議された。そして、平成12年5月分実績より従来の流通動態調査を改訂し、上記のとおり発表することとなった。

その変更内容は①調査対象品種にコラムを追加②調査対象品種よりブレン、不等辺山形鋼、I形鋼、デッキ・キーストンを除外する③契約残調査を取り止める、以上3点である。また、本調査を「特約店流通動態調査」と称していたが、これを「全鉄連流通動態調査」と呼称変更した。これは調査機関である当会が全国鉄鋼販売業連合会に名称変更したことによる。また、平成13年5月実績をもって調査対象品種変更後1年が経過した。この間、暫定的な数量をもって時系列表及びグラフを作成していたが、それを改め月表の数値と一致するように改訂した。